青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入　昭和 62 年 3 月 7 日

調査者氏名 石田弘美
リベリア調整員 吉村 稔

23986115

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
リベリア	(現地公用語) Maths Instructor (日本語) 数学教師 699	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	63年4月	

(1) 配属先

① 配属先名称(現地公用語): The Ministry of Education
(日本語): 教育省

② 隊員勤務先名称: Cuttington Seniour High School　日本語名称(ブッファ高校)
所在地: Gbarnga (バンガ)　主要都市(バンガ)から 0キロ

③ 事業規模及び内容: 高校三学年、一学年三クラス。昨年あたりから授業料の値上げ等に伴い、一クラスあたりの生徒数は減っているがそれでも50～90人はいる。他に、ナイトスクールも行っているが隊員はかかわっていない。

④ 設備概要(写真添付が望ましい): 各学年、クラス用の教室、講堂、職員用オフィス(十分とは言えない)、図書館、実験室、等。図書館、実験室は利用されていない。

(2) 隊員の業務内容　数学教師

① 隊員の業務上の地位: 専任教師

② 技術の範囲: 日本における高校程度の数学を把握していれば十分である。

③ 業務の形態: 時間割に則って授業を行うだけで、特に、配属先からのチェックは受けない。現隊員は、数学を一日三時限、月曜から金曜までで計15時限教えている。

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年令: カウンターパートは無し。

⑤ 現地で利用できる機材: 黒板、チョーク、黒板消し、ステンシル、コピー用紙、等。

⑥ 第3国人等の配置状況: 昨年まで、ピースコーが一人いたが、今後は配属されない見込み。周辺国からの教師数名。

⑦ 使用する言語: 英語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 現在の隊員が、JOCVヴォランティアとしては、二代目。日本人ヴォランティアは、資質もすぐれ、献身的である —— リベリア人がリベリア人を基準にして、そう信じている —— と、評価は非常に高い。リベリアでは、教育現場においても、数々の不正がまかり通っている。

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): (大学(理工学部)卒)。英語が堪能であることが望ましい。

※ 事務局記入　186

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入　昭和 62年 7月 31日

調査者氏名　瀬川 修

リベリア調整員　吉村 稔

23987016

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
リベリア	(現地公用語) Math Teacher (日本語) 699 数学教師	新規 (交替)	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	63年12月	

(1) 配属先

① 配属先名称(現地公用語)：Ministry of Education

(日本語)：教育省

② 隊員勤務先名称：Voinjama Multilateral High School　日本語名称(ボインジャマ実業高校)

所在地：Voinjama city, Lofa county.　主要都市(モンロビア)から 360 キロ

③ 事業規模及び内容：普通科、家政科、ビジネス科、電気科、機械科、農業科があり、7学年から12学年まで、生徒数約1100人を有する。教師、事務員など学校側スタッフは約70人。リベリアに2校しかない Multilateral High School のひとつ。

④ 設備概要(写真添付が望ましい)：農場、講堂、グランド、各科実習室、LL教室、図書室など

(2) 隊員の業務内容

① 隊員の業務上の地位：数学教師

② 技術の範囲：中学生、高校生に数学を教えること。

③ 業務の形態：普通科のみならず各職業科においても数学は重要科目であり、週20～25時間程度を担当する。授業は勿論、試験問題作成及び採点など全て責任をもって担当し、生徒の最終目標である National Exam に合格させなければならない。

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準，学歴及び年令：中学，高校生

⑤ 現地で利用できる機材：輸転機など

⑥ 第3国人等の配置状況：米国ボランティア、シエラレオネ人、ガーナ人

⑦ 使用する言語：英語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待：理数科教師は、リベリアにおいて不足しており他国人に依存している。特にJOCV隊員に対する現地の期待は大きい。

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと)：

(大学卒)　他の理数科教師隊員と同居生活ができること。

※ 事務局記入

187

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入　昭和 62 年 8 月 20 日

調査者氏名 阿部寛子 高橋康美

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ニジェール 64	(現地公用語) Professeur de mathématiques / (日本語) 数学科教師	新規 / (交替)	(男) 人 (女) 人 (男女不問) / 人	S. 63 年 9 月	

(1) 配属先

① 配属先名称(現地公用語):Ministère de l'Education Nationale, de l'Enseignement Supérieur et de la Recherche

(日本語):教育研究省

② 隊員勤務先名称:Lycée Technique Dan Kasawa 日本語名称(ダンカサワ工業高等学校)

所在地:マラディ(Maradi) 主要都市(ニアメ)から 670 キロ

③ 事業規模及び内容:ニジェールで唯一の工業高校。全寮制で全国各地から選抜された生徒約450名と教員約60名。工業コースと商業コースとに分かれ、工業コースには機械科、電気科、土木科、数理科、商業コースには行政事務科、会計事務科、商業事務科がある。

④ 設備概要(写真添付が望ましい):

事務棟、教室、各種実習室、実験室、寄宿舎、食堂

(2) 隊員の業務内容

① 隊員の業務上の地位:教師(Professeur):仏人専門家と同等待遇。

② 技術の範囲:日本の高等学校レベルの数学をフランス語で教える。カリキュラムはフランスに準じ、使用する教科書もフランスのもの。

③ 業務の形態:

授業数:週15~18時間

学期:第1学期 10~12月 第2学期 1~3月 第3学期 4~6月

夏休み:7~9月

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準,学歴及び年令:数学科教師5名。

生徒の年令は16~19才程度。数学のレベルは日本の平均的な高校生より高い。

⑤ 現地で利用できる機材:特になし。

⑥ 第3国人等の配置状況:フランス人専門家(Coopérants)16名 ガーナ人 エジプト人 各1名

⑦ 使用する言語:フランス語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:ニジェールでは高校レベルの数学教師は殆んどがフランス人であり、経済的理由から必要数が確保出来ないため協力隊への期待は大きい。

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):

① 大卒(数学専攻) ② 充分なフランス語の能力 ③ 25才以上

※ 事務局記入 188

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入　昭和 62年 7月 26日

調査者氏名 石黒基治
大芝博明

S7023

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ザンビア	(現地公用語) Mathematics Teacher (日本語) 699 数学教師	新規 (交替)	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	63年 8月	

(1) 配属先

① 配属先名称(現地公用語): Ministry of General Education and Culture
(日本語): 一般教育文化省

② 隊員勤務先名称: Mkushi Secondary School　日本語名称(ムクシセカンダリースクール)
所在地: Mkushi, Central Province, Zambia　主要都市(Lusaka)から 300 キロ

③ 事業規模及び内容: Junior (Grade 8,9)を各7クラス、Sinior (Grade 10, 11, 12)を各4クラス 計26クラス、生徒数約1200人の普通科中高等学校。

④ 設備概要(写真添付が望ましい):

(2) 隊員の業務内容

① 隊員の業務上の地位: 数学科教師

② 技術の範囲: 指導する範囲は日本での中学校1年から高校1年程度の数学。

③ 業務の形態: 数学の授業は各クラス週7時限(1時限40分)であり、4クラス受け持つので週28時限(1週間42時限)授業することになる。
他の大きな仕事としてはForm Class(担任)を持つことと、各学期に2回または3回 Master on Duty(日直)をすること。

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年令: Grade 8から Grade 12までの生徒
日本での中2から高3にあたるが技術はそれより低い。年令は13才から24,5才ぐらいまでいる。

⑤ 現地で利用できる機材: 授業するための最低限度のものである教師用のテキストブック、チョーク、黒板はある。

⑥ 第3国人等の配置状況: ガーナ人の数学教師1名

⑦ 使用する言語: 英語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:
数学の教師は少ない上、誤りを知らずに教えている教師が少なくない。そこで、とにかく、数学を指導できる者に数学の授業をしてもらえることを期待している。

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):
大卒、(教育学部数学科、または、理学部数学科が希ましい。)

※ 事務局記入　189

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入　昭和 62 年 7 月 24 日

調査者氏名　伊藤義則　大芝博開

J7 02X　699 数学教師

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ザンビア共和国	(現地公用語) Science - Mathematics Teacher (Mathematics) (日本語) 699 理数科教師(数学)	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	63 年 8 月	

(1) 配属先

① 配属先名称(現地公用語): Ministry of General Education and Culture
(日本語): 一般教育文化省

② 隊員勤務先名称: Nyimba Secondary School　日本語名称(ニンバセカンダリースクール)
所在地: 東部州 ペタウケ地区,　主要都市(ルサカ)から約250キロ

③ 事業規模及び内容: 全寮制(一部通学生あり)のセカンダリースクール。生徒数 1125人、教師数 33人(6月1日現在)。1975年開校。G8, G9(日本の中2,3)のジュニア部とG10, G11, G12(高1~高3)のシニア部よりなる。共学校。

④ 設備概要(写真添付が望ましい): 一般教室 21室、家庭科室、木工実習室、金属加工実習室、物理・化学・生物 各実験室 一室ずつ。

(2) 隊員の業務内容

① 隊員の業務上の地位: 数学科教師

② 技術の範囲: 数学のレベルとしては、日本における中学校数学 ~ 高等学校の数学I(旧指導要領)程度。

③ 業務の形態: 全学年を対象に、数学の授業を行なう。その他、学級担任、校内委員会への参加、各種学校行事の指導。

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年令: 生徒の年令は16才~23才程度。英語で行われる授業を理解できる程度の語学力はある(低学年において例外もある)。

⑤ 現地で利用できる機材: 教師用テキストブック、教師用コンパス・分度器・定規、生徒への貸出用のテキストブック・三角関数・対数表(数が十分ではない)。

⑥ 第3国人等の配置状況: ウガンダ人の社会科の教師が1人いる。

⑦ 使用する言語: 英語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

教員養成校の有料化に伴い、教員養成数が減少しているようであり、またそのレベルも決して高くはあるが低下しつつあるように見うけられる。理数科の教師不足は特に深刻であり、派遣の継続が強く求められている。

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):

・中学または高校の教員免許
・相手の質問を理解できる、豊富な表現力といった授業を行いうる英語力。

※ 事務局記入　190

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入　昭和 62 年 5 月 20 日

調査者氏名　河合 敏夫
　　橋口 道代

04086106

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ネパール王国	(現地公用語) Physical Education (日本語) 体育 70/	新規 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 1 人	62年12月	

(1) 配属先

① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Education and Culture. Tribhuvan University
(日本語): 教育文化省

② 隊員勤務先名称: S.S.M.Y. Multiple Campus　日本語名称(シラハキャンパス)
所在地: サガルマータ県 シラハ郡 シラハ　主要都市(ジャナクプール)から 150 キロ

③ 事業規模及び内容: 学生数 約370名 (内 女子 30名程度) の 2年制の大学 (Intemediate of Art/Science 取得可)

④ 設備概要(写真添付が望ましい): 校舎 及び グラウンド

(2) 隊員の業務内容

① 隊員の業務上の地位: 教官 (3rd class officer)

② 技術の範囲: 体育実技全般。特にバレーボール、サッカー、バスケットボール、陸上競技。

③ 業務の形態: 当キャンパスの男女学生に対して保健体育の実技及び講義を行う。また、グラウンドの整備(コートの整備)も行う。保健体育は選択授業である。学生は、SLC(高卒)合格後で学校体育の経験が少ない。

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年令: 保健分野のみカウンターパートがいる。

⑤ 現地で利用できる機材: 無し。

⑥ 第3国人等の配置状況: 無し。(同キャンパスからJOCVに対して理数科教師の申請がされている)

⑦ 使用する言語: ネパール語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

これまで当キャンパスでは、体育教授の不在により、その履修希望者が増加しているにもかかわらず、それに応じる事が出来ない状態であった。学校体育の発展となる教育養成に対しても大きな期待を寄せている。

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):

(体育系大学又は、教育学部での体育専攻者)　(教員経験 1年以上)

※ 事務局記入

191

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入　昭和 62 年 7 月 11 日

調査者氏名　武下 悌治

87002

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
PNG.	(現地公用語) Pysical Education (日本語) 体育 701	新規 交替	(男) 人 (女) 1 人 (男女不問) 人	63 年 3 月	

(1) 配属先

① 配属先名称(現地公用語): Department of Youth & Home affairs

(日本語): 青年内務省.

② 隊員勤務先名称: National Sport Institute　日本語名称(国立スポーツ研修所.)

所在地: ゴロカ(東ハイランド州)　主要都市(　　)から　キロ

③ 事業規模及び内容:

スポーツ全般に渡る研修所, 合宿所.

④ 設備概要(写真添付が望ましい): グランド, 体育館他 (球技, 陸上可能施設の備)

(2) 隊員の業務内容

① 隊員の業務上の地位: インストラクター

② 技術の範囲: スポーツ全般に通じている事。(ルール, 審判, 競技).

③ 業務の形態: 東ハイランド州都ゴロカに位置する同スポーツ研修所に於いて催される各種スポーツ訓練, ~~[illegible]~~ 研修を指導する。また, ゴロカ市にある女性のスポーツチム(ソフトボール, バレーボール, サッカーなど)の指導も行なう。尚, 各州の依頼にあわせ地方出張を行ない, 競技のルール指導, トレーニング指導 ~~なども行なう~~ を行なう事もある。

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年令:

対象者は女性のみ.

⑤ 現地で利用できる機材:

⑥ 第3国人等の配置状況: ニュージーランド人等数名

⑦ 使用する言語: 英語, ピデン語.

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

他国ボランティアの帰国に伴ない各種スポーツを行なう女性に対する指導に支障が生じるところから, 新しい女性のボランティアを要望している。(宿舎等はフェンスで囲まれた研修所敷地内に準備され女性でも安心して働ける~~ところから~~し, 独身女性の指導者も過去数名が常駐していた)

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):

体育学部卒　各種競技に対する幅広い知識

※ 事務局記入

192

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

87099

記入　昭和 62年 8月 15日

調査者氏名　宮脇章夫　山本富士佳

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ドミニカ共和国	(現地公用語) medicina deportiva (日本語) 702 体育医学	(新規) 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	年 月 できるだけ早期	

(1) 配属先

① 配属先名称(現地公用語): Comite Olimpico Dominicano (C.O.D.)
(日本語): ドミニカ オリンピック委員会

② 隊員勤務先名称: Federación de Medicina Deportiva 日本語名称(体育医学連盟)
所在地: Centro Olimpico Juan Pablo Duarte 主要都市(サントドミンゴ)から キロ

③ 事業規模及び内容: ドミニカにおける オリンピック委員会の管轄下に、各種目の連盟があるが、その内の1つが、体育医学連盟であり、専門的な研究、普及を行っている唯一の機関である。

④ 設備概要(写真添付が望ましい): サントドミンゴの中心にある オリンピック センターの中にあり、研究室、診察室、教室などを備えている。

(2) 隊員の業務内容

① 隊員の業務上の地位: 体育医学 専門の指導者。

② 技術の範囲: 体育医学 全般。(運動生理学、人体測定 などに関する専門的知識。

③ 業務の形態: 研究室において 運動生理学、人体測定、呼吸法、キネシオロジー 等についての研究・指導を ドミニカ人 医師及び、運動選手、運動指導者 たちに対し行う。また 教室において 体育医学 における 授業も 望まれている。
各地方にある 運動競技場 を視察し、専門的立場からの アドバイスを与え ドミニカ共和国 全体における 体育医学 分野の 発展に 寄与する。

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年令: 医師, 運動選手, 運動指導者
平均年令 30才

⑤ 現地で利用できる機材: 運動生理学 研究用 機器 (各種 モニター, 自転車)
人体測定 用 機器, 顕微鏡

⑥ 第3国人等の配置状況: なし

⑦ 使用する言語: スペイン語, 英語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 体育医学を 専門に 学んだ 指導者が いないところから、体育医学的立場から 指導, プログラムの 企画, 改善, 発展 を行う 人材 を 希望している。
各種目の 連盟 に対しても チームドクター に関する アドバイスのできる 人材 が 期待されている。

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):

体育大学 卒業以上。(運動生理学、呼吸法、体力測定、キネシオロジー の知識のある者。) 研究熱心な者 若干。

※ 事務局記入

193

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入　昭和 62 年 9 月 9 日

調査者氏名　西村喜継.

03187045

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
マレイシア	(現地公用語) Kinesiologist. (日本語) 703 運動生理学.	(新規) 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 1 人	63年12月	

(1) 配属先

① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Youth and Sports
(日本語): 青年スポーツ省.

② 隊員勤務先名称: National Sports Council　日本語名称(国家スポーツ評議会)
所在地: クアラ・ルンプール.　主要都市(　)から　キロ

③ 事業規模及び内容:
各地の国立スタジアムを統轄しており、スポーツの振興を行なっている。

④ 設備概要(写真添付が望ましい):

(2) 隊員の業務内容

① 隊員の業務上の地位: 運動生理学に関する指導員.

② 技術の範囲: 運動生理について、スタッフに教育すると共に各種データーの解析を行なう。

③ 業務の形態:
運動生理に関するデーターの収集、解析及びフィルム又はビデオの製作について、スタッフに指導する。

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年令:
運動生理部門のスタッフ対象。

⑤ 現地で利用できる機材:
各種運動生理測定機, X-Ray, ハイスピードビデオ、ハイスピード16mmカメラ

⑥ 第3国人等の配置状況: なし.

⑦ 使用する言語: 英語.

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:
現在専属ドクターが二人いるが、彼と共に、運動生理に関して調査し、合理的運動法についてアドバイスを行なう。

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):
運動生理学に関して(修士以上)。　運動生理テストに関し経験がある。

※ 事務局記入　194

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入　昭和 62 年 8 月 26 日

調査者氏名　[illegible]

03487003

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
モルディヴ共和国	(現地公用語) Athletics (日本語) (710) 陸上競技	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	63 年 12 月	

(1) 配属先

① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Home Affairs and Social Services

(日本語): 内務省

② 隊員勤務先名称: Sport Division　日本語名称(スポーツ振興課)

所在地: マーレ　主要都市(　)から　キロ

③ 事業規模及び内容: モルディヴ国内における各種スポーツ振興活動、各種スポーツ競技会の企画・運営、選手・チームの育成及び各種国際試合への選手・チームへの派遣をおこなっている。モルディヴ陸上協会は振興課のもとに組織されている

④ 設備概要(写真添付が望ましい): ガロルスタジアム(105m×72m)　ヘンベイルグラウンド(90m×60m)　マーファヌグラウンド(270m×270m)

(2) 隊員の業務内容

① 隊員の業務上の地位: Athletics Coach

② 技術の範囲: 短、中、長距離走、競技を中心に、格技、等、陸上競技一般

③ 業務の形態: 現在の福重隊員の後を受け1988年ソウルオリンピック出場後、1992年のオリンピックを目標に、陸上協会、オリンピック委員会と連絡を密に保ちながら陸上競技選手の練習プログラムを作成し、指導していく。毎年1回開催される、南アジア大会へも参加することになる。又当面の目標は、南アジア地域内での陸上の上位進出である。

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年令: 15〜24才。選手は第7回アジア陸上競技会へ出場している。この9月開催されるローマでの世界選手権にも初出場予定。

⑤ 現地で利用できる機材: ガロルスタジアム、マーファヌグラウンド。しかし陸上競技用の施設は無いに等しく、粗末であるが、それらの条件を克服し、選手を指導していくのが一番の任務である。

⑥ 第3国人等の配置状況: JOCV、バドミントン隊員、インド人クリケットコーチ

⑦ 使用する言語: 英語、ディヴェヒ語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 1988年ソウルオリンピック初出場が当面の最大目標であるが、スポーツ振興課では、1992年オリンピックを目指す選手の5カ年計画を打ち出し、1988年の大会は、1992年へのワンステップととらえている。選手達のレベルは決して高くはないが、福重隊員が来て以来国内での記録は目覚ましく向上している。

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):

・陸上競技経験約10年　・日本陸上連盟公認審判員有資格者尚可

・陸上競技全般に渡り一通りこなせること。

※ 事務局記入　195

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入　昭和 62年 9月 5日

調査者氏名　坂越仁志
鮎沢浩一

86111

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
バングラデシュ	(現地公用語) Gymnastics (日本語) 720 体操競技	(新規) ~~交替~~	(男) 1 人 ~~(女)~~ 人 ~~(男女不問)~~ 人	63年7月	

(1) 配属先

① 配属先名称(現地公用語):Ministry of Youth and Sports
(日本語): 青少年スポーツ省

② 隊員勤務先名称:Bangladesh Gymnastics Federation　日本語名称(バングラデシュ体操連盟)
所在地:ダッカスタジアム内(ダッカ市内) 主要都市(　　)から　　キロ

③ 事業規模及び内容:体協(National Sports Control Board)傘下にある26連盟の1つ。運営は連盟役員のボランティアによってなされており、国内大会の企画運営及びスタジアムや学校での練習、地方県への普及活動を行なっている。

④ 設備概要(写真添付が望ましい): ダッカ市内にある国立競技場横の体育館(卓球、バドミントン)と同じ建物。鉄棒、マット、平均台、つり輪、跳箱、鞍馬等

(2) 隊員の業務内容

① 隊員の業務上の地位: 体操連盟コーチ

② 技術の範囲: 機械体操全般の指導を行なう。

③ 業務の形態: ダッカ市内の体育館にて学校生徒及び学生を中心に機械体操の指導を行なう。指導時間は夕方4時頃より7時頃まで。指導の中心は16才以下のジュニアが中心であるが学生および社会人への指導も含まれる。

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年令: 学校生徒(16才以下)が中心で学生および一般社会人も含まれる。

⑤ 現地で利用できる機材: マット、鉄棒、平均台、つり輪、跳箱 鞍馬等

⑥ 第3国人等の配置状況: 無し

⑦ 使用する言語: ベンガル語、英語。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 同国において機械体操は特に盛んであるとはいいがたい。しかし練習場である体育館には毎日小中学生が練習にやってきて熱心に練習しているが、良き指導者に恵まれないため素質を持ちながらも技術の伸びなやみがある。基本を知っていて自らも演技のできる指導者が望まれている

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):

機械体操の基礎を学び競技出場経験があり指導経験を有する人。　経験3年以上

※ 事務局記入　196

022

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和61年9月10日

調査者氏名 白鳥清志

05286022

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
SRI LANKA	(現地公用語) Gymnastics (日本語) 720 体操競技	新規 (更替)	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	62年7月	

(1) 配属先

① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Education

(日本語): 教育省

② 隊員勤務先名称: Sports & Extra Curriculum Division 日本語名称( )

所在地: Batharamulla 主要都市(コロンボ)から 5 キロ

③ 事業規模及び内容: 体育教育及び各種体育大会

④ 設備概要(写真添付が望ましい):

(2) 隊員の業務内容

① 隊員の業務上の地位: インストラクター又はアドバイザー

② 技術の範囲: 高い程望しいが、特に器械体操を理論的に説明出来る。

③ 業務の形態: 教育省下の学校に入り、そこで体育授業を受け持つ他、国内各地で、体育教師短期セミナーでの指導、また、器械体操全般のレベルアップの為の本省レベルでのアドバイス、指導要領作り等幅広い業務となる。

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年令:

現役の体育教師及び中、高校生が対象

⑤ 現地で利用できる機材:

器具はだいたいのものがあるが、中には、形だけまねて、機能は全く役に立たないものもある。体育館は床がコンクリートである場合が多い。

⑥ 第3国人等の配置状況:

⑦ 使用する言語: シンハラ語, 英語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 学校教育の中での体育の整備, レベルアップ

教育省は学校の中での体系的な体育教育を目指しているが、まだ、基本的な指導要領も整備されておらず、現在数名の協力隊員、外国人コーチ、留学経験のあるスリランカ人が中心となり、整備, レベルアップに努めているものの、人材は不足している。

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):

(体育学部)

※ 事務局記入 197

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

サント・ドミンゴ支部

記入　昭和 61 年 3 月 15 日

調査者氏名　岸　忠士 027 028

86027～8

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ドミニカ共和国	(現地公用語) Gimnasia de Aparatos (日本語) 体操競技(720)	新設 交替	(男) 1人 (女) 1人 (男女不問) 人	年　月	

(1) 配属先

① 配属先名称(現地公用語)：Federacion Gimnacia Dominicano

(日本語)：ドミニカ体操連盟

② 隊員勤務先名称：サンティアゴ及びサンペドロ・デマコリス体操協会　本語名称(　　)

所在地：サンティアゴ市　主要都市(サントドミンゴ)から 155 キロ

③ 事業規模及び内容：サンペドロデマコリス市　〃　〃　70 キロ

首都サントドミンゴ市、以下全国主要都市の14地区の体操協会で組織されスポーツの開発、体育の向上を図っている。

④ 設備概要(写真添付が望ましい)：全国主要都市には体育館施設があり、日本政府の文化当局協力により体操器具も供与されている。

(2) 隊員の業務内容

① 隊員の業務上の地位：体操競技指導員

② 技術の範囲：小中学生(10才～12才)を対象に模範演技指導を行ない審判も出来ること、

③ 業務の形態：

(1) 体操協会の実施する体操教室において小中学生(10才～12才)を中心としたグループに対し指導を行う。

(2) 体操教室のトレーナー助手に対しても技術指導し養成を行う。

(3) 体操競技の審判も行う。

(4) 上記2地区の他、他地区の体操協会へも巡回指導を行う。

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準，学歴及び年令：

対象者は10才～12才の小中学生、及びトレーナー助手。

⑤ 現地で利用できる機材：

日本政府の文化当局協力により供与された各種体操器具もあり、機材は一応揃っている。

⑥ 第3国人等の配置状況：現在はいない。(以前には米国平和部隊も協力したことあり)

⑦ 使用する言語：スペイン語、

(3) 受入希望の背景と受入国の期待：

1980年から約4年間、国際交流基金から体操競技の専門家が派遣されサントドミンゴ体操協会を主体に指導したが、その後は指導者がいない。協力隊員の送入れにより全国の体操レベルの向上、普及を期待している。1地区の体操協会に男女隊員各1名づつ配置を予定している。

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと)：

高校、大学等で体操部に所属し、地区大会以上の試合出場経験者又はそれと同等の技術を持っている者、指導経験があればなお望ましい。

※ 事務局記入

198

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入　昭和 62 年 9 月 5 日

87033

調査者氏名　[illegible]

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ホンジュラス	(現地公用語) Gimnasia Olimpica (日本語) (720) 体操競技	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	63年9月	

(1) 配属先

① 配属先名称(現地公用語): UNIVERSIDAD NACIONAL AUTONOMA DE HONDURAS

(日本語): ホンジュラス自治大学

② 隊員勤務先名称: Centro Universitario de Estudio Generales.　日本語名称(教育学部)

所在地: テグシガルパ　主要都市( )から キロ

③ 事業規模及び内容: ホンジュラス唯一の国立総合大学である。テグシガルパ校、サンペドロ校ラ、マイバ校をあわせた学生総数は約31,000人である。教育学部はテグシガルパにあり、15,000人ぐらいである。

④ 設備概要(写真添付が望ましい): 平均台、鞍馬、跳馬、が1台づつ、アット5枚のみ。体育館が今はなく、今年中に建設される予定であるが床が木になるか、どうかは不明。現在は、教室の1部は機材が放置されているが床はタイル。

(2) 隊員の業務内容

① 隊員の業務上の地位: 体操のインストラクター

② 技術の範囲: 同大学には現在のところ、体育学部というものがなく、(スポーツ課はあるが)クラブ活動程度に選択科目が義務付けられている為、対象者のレベルは実に低い。

③ 業務の形態: この選択科目は3つの分野に分けられ、芸術、言語、スポーツとなっている。スポーツ課では新入生(予算上、25名程度)を体操競技、新体操もしくは、モダン、ダンス等に登録出来るよう考えており、1990年に、この国でイテなわれる中米オリンピックを目ざして、動こうとしている。これらの科目は必須の選択科目となっているが、クラブ活動、要望会的雰囲気がありレベルは、ゼロに近い。

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年令: 現在のところ不明。

⑤ 現地で利用できる機材: 平均台、鞍馬、跳馬、アット。(ただし、床はタイル式)

⑥ 第3国人等の配置状況: なし

⑦ 使用する言語: スペイン語。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 当大学では、1988年度から、体育学部をつくり人材を育成し体育の資格を持った体育教官を生み出す方向で計画が進められている。又、1990年には、中米オリンピックが当国で開催される予定である為、多少なりとも自国の体育水準を向上させようという期待があり、協力隊員要請となった。

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):

① 対象相手のレベルは低いが、体育学部卒業者である事。大学生である為　② 新体操の心得があればなお良い

※ 事務局記入

199

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入　昭和 62 年 9 月 5 日

調査者氏名　堀越仁志

87033

中山　実

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
バングラデシュ	（現地公用語）Table-Tennis （日本語）741 卓球	~~新規~~ 交替	（男）1 人 ~~（女）~~ 人 ~~（男女不問）~~ 人	63 年 7 月	

(1) 配属先

① 配属先名称（現地公用語）：Ministry of Youth and Sports

（日本語）：青少年スポーツ省

② 隊員勤務先名称：Bangladesh Table-Tennis Federation　日本語名称（バングラデシュ卓球協会）

所在地：ダッカ市内　主要都市（ダッカ市内）から　キロ

③ 事業規模及び内容：体協（National Sports Control Board）傘下に有る26連盟の1つ。運営は連盟役員のボランティアによってなされており国内大会の企画運営及び国際試合への選手派遣；スタジアムでの卓球指導、地方県への普及活動をおこなっている。

④ 設備概要（写真添付が望ましい）：スタジアムに有る体育館の1/3を使用している。

(2) 隊員の業務内容

① 隊員の業務上の地位：卓球協会コーチ

② 技術の範囲：7～8才から25才位迄の男女で今まで運動をやったことのない人から関東学生リーグ3部レギュラー程度迄の人に教える「練習知識」とやってみせる技術が必要。「ボールへの慣れ」からナショナルチームの「戦略」迄

③ 業務の形態：各地方に1ヶ月単位でおもむき早朝又は放課後、7～25才位の男女に指導。
各地方から有望選手を集め合同合宿でダッカで指導。
バングラデシュナショナルチーム（少年男女）の指導。
海外遠征試合の場合、コーチとして同行する。
ベンガル人卓球コーチの育成

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準，学歴及び年令：年は7～25才位迄の男、女。レベルは初心者からナショナルチーム（関東学生リーグ3部レギュラー程度）まで

⑤ 現地で利用できる機材：運動場、卓球台等。

⑥ 第3国人等の配置状況：中国人コーチ1名。

⑦ 使用する言語：ベンガル語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待：卓球はバングラデシュでもごく一般的なスポーツの一つで地方へ行ってもクラブに卓球台がそなえてあるといわふうである。特に乾期にさかんである。しかし、ほとんどの場合遊びとしてのゲームのえきを出ておらず、スポーツとしての卓球の指導が期待されている。インド、ネパール選手をしょうたいしての大会もおこなわれており、南アジアでの優勝が望まれている。

(4) 隊員の資格・条件（絶対条件について○印で囲むこと）：経験3年以上
関東学生リーグ3部レギュラー以上の実力。様々な技術レベルの人に教える「練習方法の知識」とやってみせる事が出来ること。戦型はシェークハンドで裏ソフトの攻撃型のコーチが良い。

※ 事務局記入　200

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入　昭和 62 年 8 月 26 日

調査者氏名　[illegible]

03486107

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
モルディブ共和国	(現地公用語) Table Tennis (日本語) (741) 卓球	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	63年4月	

(1) 配属先

① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Home Affairs and Social Services

(日本語): 内務省

② 隊員勤務先名称: Sport Division　日本語名称(スポーツ振興課)

所在地: マーレ・ガロル　主要都市(　　)から　キロ

③ 事業規模及び内容: モルディブ卓球界概要. スポーツ振興課 → 卓球協会(ナショナルチーム・ジュニアチーム). ユースセンターに集まる愛好家. 地方の島の愛好家. 学校での卓球指導.

④ 設備概要(写真添付が望ましい): 室内競技場(バドミントンコート2面・卓球コート3面). ユースセンター(卓球台2台)

(2) 隊員の業務内容

① 隊員の業務上の地位: 卓球コーチ.

② 技術の範囲: ナショナルチーム(1986年・アジア大会出場)から卓球愛好家、小学生までを指導するに足る技量と指導方法.

③ 業務の形態: スポーツ振興課のもとに卓球協会と密に連絡をとり、ナショナルチームへのトレーニングプログラムを作成しそれに基づき指導する。当面ナショナルチームが目標としているのは南アジア地域での上位とインディアン・オーシャン・アイランズトーナメントでの上位進出である。
又、教育省から要請があった際は学校での指導と、モルディブ卓球振興に努める。

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年令: 1985. インディアン・オーシャン・アイランズトーナメント4位. 1986年アジア大会では1セットもとることができなかった。

⑤ 現地で利用できる機材:
・室内競技場内卓球コート3面. ユースセンター2面.
・JOCV支援による指導ビデオテープ17巻.

⑥ 第3国人等の配置状況: JOCV(陸上・バドミントン) インド人クリケットコーチ.

⑦ 使用する言語: 英語. ディヴェヒ語.

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: マーレは狭く、しかも超過密であり、若者の雇用率も低く、その状況の中で、卓球のみならず、スポーツを通しての青少年育成の役割は大きい。近年卓球協会は国際試合にも悉数的に選手を派遣しており、ビッグ・イヴェントでの選手の健闘ぶりは、そのまま、小国モルディブの知名度を世界中に広めるいい機会である。

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):
卓球歴7年以上.　できれば関東・関西リーグ上位入賞経験者

※ 事務局記入　201

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

86-047

記入　昭和 61 年 7 月 5 日

調査者氏名　小堀泰之

741

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
パラグアイ	（現地公用語）Tenis de Mesa （日本語）卓球	新規 交替	（男）1 人 （女）人 （男女不問）人	62年9月 62年度12次隊	

(1) 配属先

① 配属先名称（現地公用語）：Ministerio de Educacion (Consejo Nacional de Deportes)

（日本語）：文部省（国家スポーツ審議会）

② 隊員勤務先名称：Federacion Paraguara de Tenis de Mesa　日本語名称（パラグアイ卓球連盟）

所在地：アスンシオン(市内)　主要都市（　）から　キロ

③ 事業規模及び内容：各国内大会と年1度の国際大会の企画・運営、南米大会への参加。ナショナルチームの選手の選抜及び強化。

④ 設備概要（写真添付が望ましい）：特定の体育館が無い為、各スポーツクラブの卓球場を利用している。

(2) 隊員の業務内容

① 隊員の業務上の地位：卓球連盟の監督

② 技術の範囲：技術全般、ルール全般、トレーニング

③ 業務の形態：・各スポーツクラブでの子供達の指導（曜日によりAM 8:30〜10:30とPM 4:00〜6:00）
・国際大会へ向けてナショナルチームの指導（月・水・金 PM 00:30〜3:00, PM 7:30〜10:30, 土 PM 2:00〜5:00, 日 AM 9:00〜12:00）……時期により指導時間・対象者が変わる。
・各クラブチームへの普及・指導と地方への普及活動の展開

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準，学歴及び年令：選手のレベルはトップクラスで、日本のインターハイ下位程度。

⑤ 現地で利用できる機材：概ね揃っているが当地で用具類を購入するのは殆ど無理。

⑥ 第3国人等の配置状況：なし

⑦ 使用する言語：スペイン語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待：現在まで素質のある選手がいながらも適切な指導者を欠いていた為、特に注目される事なく推移して来たが、初代、2代と隊員が派遣された事により、昨年の南米大会（ジュニア）では女子シングルス3位・同ダブルス2位に入るなど、徐々に技術・成績も向上し、当国卓球関係者から絶大な信頼と期待を寄せられている。一方、選手層が薄く、まだまだ子供達・スポーツクラブ・地方への普及・指導が必要であり、交替隊員の派遣を強く要望している。

(4) 隊員の資格・条件（絶対条件について○印で囲むこと）：

当国選手以上の実力があり、指導経験のある者（選手の練習・試合のパートナーをすることから）
大学選手権あるいはなくらかの全国大会経験者、世界の卓球動向、ルールに精通してること。

※ 事務局記入

202

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

86106

記入　昭和 62 年 3 月 5 日

調査者氏名　大峯保広

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ペルー	(現地公用語) Tenis de Mesa (日本語) 卓球(741)	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	年　月	

(1) 配属先

① 配属先名称(現地公用語): Instituto Peruano de Deporte

(日本語): ペルースポーツ協会

② 隊員勤務先名称: Federacion de Tenis de Mesa　日本語名称(卓球連盟)

所在地:　主要都市(リマ市)から　キロ

③ 事業規模及び内容:

④ 設備概要(写真添付が望ましい): 国立競技場内に本部事務所と練習場を有し、各主要都市にも支部(地方協会)がある

(2) 隊員の業務内容

① 隊員の業務上の地位: コーチ

② 技術の範囲: ペルーのトップレベルは南米で3位～5位、米州地区でも10位くらいの実力を持っているので彼らの指導ができること

③ 業務の形態: 通常は国立競技場内の練習場で午后3:00～夕方8:00くらいまでリマ市内の選手の指導を行い、又連盟の普及計画に従い地方へ講習会等に出かける

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年令:

⑤ 現地で利用できる機材: 基本的設備は整っているが数量に不足あり

⑥ 第3国人等の配置状況: 以前中国から2人コーチが来ていたが現在はなし

⑦ 使用する言語: スペイン語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

今まで外国(中国、日本)からの協力で選手の育成は順調に進んで主たがコーチの育成についてはまだまだであり外国人コーチがいなくなると選手の育成もままならないといった状態である。

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):

日本のランキング40位以内に居た人

※ 事務局記入　203

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入　昭和62年9月10日

調査者氏名　堀越仁志
鮎沢浩一

86113

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
バングラデシュ	(現地公用語) Badminton (日本語) 742 バトミントン	新規 ~~交替~~	(男) 1 人 ~~(女)~~ 人 ~~(男女不問)~~ 人	63年7月	

(1) 配属先

① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Youth and Sports

(日本語): 青少年スポーツ省

② 隊員勤務先名称: Bangladesh Badminton Federation　日本語名称(バングラデシュバトミントン協会)

所在地: ダッカ市内　主要都市(ダッカ市内)~~から~~　キロ

③ 事業規模及び内容: 体協(National Sports Control Board)傘下に有る26連盟の1つ運営は連盟役員のボランティアによってなされており国内大会の企画、運営及び国際試合への選手派遣。スタジアムでのバトミントン指導、地方県への普及活動をおこなっている。

④ 設備概要(写真添付が望ましい): スタジアムに有る体育館の1/3を使用している。コート2面

(2) 隊員の業務内容

① 隊員の業務上の地位: バトミントン協会コーチ

② 技術の範囲: バトミントン全般の指導にあたり、技術面ですぐれていることが望まれる。

③ 業務の形態: ある程度のレベルにある(国内大会及び国際大会で上位に入る実力のある)ジュニア(16才以下)及びシニア選手男女あわせて20~30名を対象にダッカ市内に有る体育館にて指導をおこなう。又連盟加盟の地方県の要請により、地方県におもむき、地方選手やコーチに指導を行なう。指導する時間(学校生徒及び学生の場合は授業終了後、会社員の場合は仕事終了後)及びクラスわけはコーチに一任されている。国際大会(7~8ヶ国を毎年招待している)前にはナショナルチームの強化練習も行なう。

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年令: 学校生徒(16才以下)及び学生、一般社会人を対象としている。ナショナルコーチとして本格的に指導にあたっている現地人はいない。

⑤ 現地で利用できる機材: 体育館、ネット、等

⑥ 第3国人等の配置状況: なし

⑦ 使用する言語: ベンガル語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: Bangladesh Biman(バングラデシュ航空)の資金援助による国際試合(招待試合)が毎年開催されており、この大会で良い成績をあげることを望んでいる。また、ダッカ市内で対象としている生徒達は選手としてはもちろんのこと、各学校、クラブ、地方県での指導者として育てたいとのことであり、基礎のしっかりした技術的にもすぐれた生徒達によるバトミントンの全国普及を考えている。

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):

指導経験を有する。

経験3年以上

※ 事務局記入　204

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入　昭和 63 年 3 月 5 日

調査者氏名 稲所卓也

05286123～124

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
スリランカ	(現地公用語) Volly ball (日本語) ﾌﾘｰﾊﾞﾚｰﾎﾞｰﾙ	新規 (交替)	(男) 2人 (女) 人 (男女不問) 人	年 月	

(1) 配属先

① 配属先名称（現地公用語）：Ministry of Youth Affairs and Employment.
（日本語）：青年問題雇用省

② 隊員勤務先名称：N.Y.S.C. Training Center. 日本語名称 青少年対策評議会訓練所

所在地：Heiyantuduwa, Makola South, MAKOLA. 主要都市（コロンボ）から 20 キロ

③ 事業規模及び内容：総合的な青少年活動とその育成を目指している。訓練所はその活動の一部であるが全国に16の訓練所を保有する。特に農村部の無職の青少年を対象に実践的職業訓練の機会を与え、雇用促進にもはかる。

④ 設備概要（写真添付が望ましい）：訓練生用ホステル3棟、事務所、台所、食堂、講義室など各1棟、職員用住宅1棟、農場1エーカー、運動場1エーカーなど。

(2) 隊員の業務内容

① 隊員の業務上の地位：バレーボール巡回指導員

② 技術の範囲：初心者から上級者を対象にバレーボール全分野について指導する。（ストレッチング、体力トレーニング、フォーメーション、攻撃、試合など）

③ 業務の形態：スリランカ、バレーボール協会加盟チーム256チームとNYSC Youth club 3,995クラブ（1986年12月現在）そして各地の学校を主な対象としたバレーボールの巡回指導。N.Y.S.C.本部、スポーツ部にコーチ派遣要請が来る、それに基づいて日程等を調整しコーチは現場へ出張指導する。期間は現在のところ10日間から2ヶ月間とチーム、場所により異なる。なお宿泊場所、食事等はチーム提供のものを受けることになる。

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準，学歴及び年令：学校児童から30歳位までの青年男女が対象となる。カウンターパートなし。

⑤ 現地で利用できる機材：各チームにより機材施設は異なるが、最低、屋外バレーボールコート、ボール1個はある。コーチの持参できるものとして、NYSCから、ミニボール5個程度。

⑥ 第3国人等の配置状況：なし

⑦ 使用する言語：シンハリ語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待：地方部で特にバレーボールの人気は高いが適当な指導者がなく、ルールおよびトレーニング方法の知識等がない。このため、これらの普及活動が望まれている。また、N.Y.S.C. Youth clubでは地域振興のための青少年活動のひとつとして活動することが期待されている。

(4) 隊員の資格・条件（絶対条件について○印で囲むこと）：

バレーボール経験3年以上でコーチとしての指導歴があること。
バレーボール指導員免許があればなお良い。体力強健

※ 事務局記入 205

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入　昭和 62年 3月 1日

調査者氏名　稲所卓也

05286126

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
スリランカ	(現地公用語) volly ball (日本語) ネットバレーボール	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	年 月	

(1) 配属先

① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Youth Affairs and Employment.
(日本語): 青年問題雇用省

② 隊員勤務先名称: N.Y.S.C Training Center　日本語名称 青少年対策評議会訓練所
所在地: Heiyantuduwa, Mako la South, MAKOLA　主要都市(コロンボ)から 20 キロ

③ 事業規模及び内容: 総合的な青少年活動とその育成を目指している。訓練所はその活動の一部であるが、全国に16ヶ所訓練所を保有する。所に農村部の無職の青少年を対象に実践的な職業訓練の機会を与え雇用促進をもはかる。スポーツ関係の訓練所は当センターのみ。

④ 設備概要(写真添付が望ましい): 訓練生用ホステル3棟、事務所、台所、食堂、講義室各1棟、職員用住宅1棟、農場19エーカー、運動所1エーカー。

(2) 隊員の業務内容

① 隊員の業務上の地位: インストラクター

② 技術の範囲: バレーボール全分野に(わたり)実技、理論を指導する。(ストレッチング、体力トレーニング、フォーメーション、攻撃、試合など)

③ 業務の形態: 初心者から訓練し、スリランカの全国大会に出場させ上位入賞ができるようにする。訓練期間は2年間。訓練生、職員の全員が訓練所内に宿泊し活動するため休日は練習のほか奉仕活動への参加もする。また、一般に訓練時間は午前6:30~10:00、午後3:30~6:00まで実技、講義はこの時間外に行う。主な国内の大会に、①Youn para(3月) ②Rupabahini トーナメント(4~5月) ③Gum uDAWA トーナメント(6月) ④Invitation schools トーナメント(9月) ⑤National チャンピオンシップ(10月)がある。これらの試合に参加するとともに、各地方の試合にも訓練生を引率し、模範試合を行う。その他、各地の青少年に対するバレーボール普及活動も。

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年令: 各地から選抜した18歳から20歳の青年男女、学歴Oレベル(高卒程度)以上、技術は日本の高校中級程度、カウンターパート有り以前NYSCチームの選手、Oレベル。

⑤ 現地で利用できる機材: 簡易屋内バレーボールコート(床は土)夜間照明付、露天バレーボールコート3面、ウエイトトレーニングセット一式、鉄棒、選手移動用トラック 他、ネットボールコート1面、バスケットボールコート1面

⑥ 第3国人等の配置状況: 英国人 Project Trust よりボランティア英語教師2名、他カ隊員4名

⑦ 使用する言語: シンハリ語。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: バレーボールは、以前は地方部のみで人気があった。NYSCは各市町村に訓練所を設置し、スリランカバレーボール協会の実質上の運営をしてきた。しかしバレーボールの技術レベルはひくく、また専門のコーチが少ないため、ボランティアの要請があった。現在、スリランカ国内で国際審判員は1名。バレーボール全般の技術の向上、指導者の養成と普及が期待されている。

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):

(バレーボールの経験3年以上あり)、コーチとしての指導歴があること、バレーボール指導員免許があればなお良い

※ 事務局記入　206

023

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

240

記入　昭和 61 年 9 月 4 日

調査者氏名　白鳥清志

05287012

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
SRI LANKA	(現地公用語) Volleyball (日本語) 743 バレーボール	新規 (交替)	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 1 人	62年 7月	

(1) 配属先

① 配属先名称(現地公用語): ministry of Education
(日本語): 教育省

② 隊員勤務先名称: Kuliyapitiya Central College　日本語名称(クリヤピティヤ中央学校)
所在地: Kuliyapitiya　主要都市(　　)から　　キロ

③ 事業規模及び内容: 生徒数 1800人 教員数 70人 グレード 7~12 (13~18才)
クリヤピティヤ地区内には同種の学校が約20校ある。

④ 設備概要(写真添付が望ましい):

(2) 隊員の業務内容

① 隊員の業務上の地位: 体育教師, バレーボールコーチ

② 技術の範囲: 技術指導法, 審判法(バレーボール)及び一般体育の知識。

③ 業務の形態: 配属校で体育の授業及び課外活動でバレーボールの指導。
クリヤピティヤ地区内学校のバレーボール巡回指導。また、コーチ, 審判の指導も行なう。全国総合体育大会は2年に1度(次回は63年)あり, 他の学校
アーミー、TV局等が主催するバレーボールトーナメントがある。

⑤ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年令: なし

⑤ 現地で利用できる機材: ボール他, 各学校にはバレーボールコートあり。

⑥ 第3国人等の配置状況: 協力隊員(園芸)

⑦ 使用する言語: シンハラ語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 学校教育の中での体育の位置がまだはっきりとしていないので, その確立。バレーボールの普及とレベルアップ。

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):

(体育学部卒)

※ 事務局記入　207

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入　昭和 62 年 9 月 1 日

調査者氏名　堀内好夫

(14986108, 14987005)

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
チュニジア	(現地公用語) Volley-Ball (日本語) 743 バレーボール	新規 交替	(男) 2 人 (女) 人 (男女不問) 人	63年9月	

(1) 配属先

① 配属先名称(現地公用語): Ministère de la Jeunesse et des Sports
(日本語): 青年スポーツ省

② 隊員勤務先名称: Fédération Tunisienne de Volley-Ball　日本語名称(チュニジアバレーボール協会)
所在地: Tunisの他Gabes等の地方都市　主要都市(Tunis)から400キロ

③ 事業規模及び内容: バレーボール協会の管下でバレーボールの普及、選手の育成・強化を目的とした事業全般を行い、合宿、対外試合、遠征等の権限をも有している。

④ 設備概要(写真添付が望ましい): ほとんどのクラブチームあるいは学校には体育館がなく、練習、試合とも屋外コートを使用して行なっている。

(2) 隊員の業務内容

① 隊員の業務上の地位: バレーボール協会の技術指導員

② 技術の範囲: アフリカ・アラブ世界では上位にあるが、世界的レヴェルで見れば、その技術レヴェルは低く、チュニジアバレーというものを開発していない。

③ 業務の形態: 隊員は協会より、ある地域のクラブチームのレヴェルアップとその地域のバレーボール普及のため派遣される(複数のクラブ、学校の場合もある)。9月から翌年の5月いっぱいがシーズンとなりその間土・日曜日はリーグ戦と並行してトーナメント戦が行なわれる。クラブチームは1部から3部リーグまであり、リーグ内優勝すれば入替えとなる。6月から8月は首都にてナショナル・チーム・ジュニアや女子チームをコーチし、合宿に参加することもありえる。

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年令: 高校生、大学生、社会人が対象となる。

⑤ 現地で利用できる機材: 地域および、クラブの経済状態によりかなりの差がある。当国ではボール等良質のものが入手しにくいので、これらをJOCVから供与しなくては困る場合もある。

⑥ 第3国人等の配置状況: なし

⑦ 使用する言語: フランス語、アラビア語(チュニジア方言)

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 政府の方針でスポーツ振興にはかなりの力を入れている。当国バレーボール協会は、チュニジアをアフリカのバレーボールのセンターとしたいと望んでおり、同時に、いっこくも早くヨーロッパ並の技術レヴェルまで引上げようと努力している。そこで日本人によるバレーボールの普及と技術アップを考えている。

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):

大卒、十分な選手経験と(指導経験)

※ 事務局記入　208

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入　昭和 62 年 9 月 15 日

調査者氏名　マラウイ事務所長
奈良輪睦美

243-87-026

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
マラウィ	(現地公用語) 743 Volley ball (日本語) バレーボール	(新規) 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	63年8月	

(1) 配属先

① 配属先名称(現地公用語): Office of The President & Cabinet Dept. of Statutory Bodies
(日本語): 大統領府

② 隊員勤務先名称: Malawi National Council of Sports　日本語名称(スポーツ評議会)
所在地: ブランタイヤ　主要都市(ブランタイヤ)から ／ キロ

③ 事業規模及び内容: 1974年に国内でのスポーツ振興を目的に設立された法人。年間予算3百万円。スタッフ23名で国内の各学校、クラブチームに各種スポーツの指導を行っている。各地区に組織を下辺から支える。ボランティアの委員会がある。

④ 設備概要(写真添付が望ましい): ブランタイヤにある本部の事務棟のみ。

(2) 隊員の業務内容

① 隊員の業務上の地位: Volley ball Coach — Volley ball Association

② 技術の範囲: 初心者より、クラブチームプレーヤーに至る広い範囲を対象としたバレー技術の指導。

③ 業務の形態: 国内でのバレーボール人気は定着しているが、学校及び民間クラブレベルでの体系的指導が求められている。自ら プログラムを組み巡回指導、及び対抗試合等の運営にあたる。本組織の責任者である Director と連絡を密にし、3ヶ月に1回の報告書提出が義務付けられている。

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年令: ザンビアで実際のコーチ経験を持つ20台前半の者。高校卒。

⑤ 現地で利用できる機材: コート, ネット, ボール等一般的なもの。

⑥ 第3国人等の配置状況: アメリカン ボランティア(バスケットボール・コーチ)

⑦ 使用する言語: 英語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: マラウィにおける開発の力点は、保健衛生面に置かれているが、それを補完する意味で、スポーツ振興は重要である。身体的発達を促すと同時にレクレーションとしてのスポーツを根付かせるために援助を必要としている。バレーボールは近年人気が高く、体系的なトレーニング法を指導するコーチが求められている。

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):

① 公認コーチ資格 又は、体育教員免許

※ 事務局記入

209

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

86-115

記入　昭和 62 年 2 月 20 日

調査者氏名　小堀泰え

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
パラグアイ	(現地公用語) Volivol (日本語) バレーボール 743	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	63年5月 62年度3次隊	

(1) 配属先

① 配属先名称(現地公用語): Municipalidad de la Ciudad de Asunción
(日本語): アスンシオン市役所

② 隊員勤務先名称: Centro Paraguayo-Japonés　日本語名称(パ日友好センター)
所在地: アスンシオン市　主要都市(　)から　キロ

③ 事業規模及び内容: 1987年度無償資金案件で1988年8月開所予定の人造りセンターである。コンピューター、日本語、屋内競技の研修コースを主体に各種の研修コースが開設される予定。パ日友好協会、JICA研修員OB会、日本人会連合会等が入居することになっている。

④ 設備概要(写真添付が望ましい): 一般教室、ラボ教室、体育館室、コンピュータ室、大中ホール、事務所スペース、会議室、管理棟、3階建。

(2) 隊員の業務内容

① 隊員の業務上の地位: バレーボール指導員

② 技術の範囲: バレーボールのルールに精通し、指導ができること(各種フォーメーション、コンビネーション他)
併せて、ハンドボール、バスケットボールが指導できれば望しい。

③ 業務の形態: 同センター内の体育館で小学生から社会人を対象にバレーボール教室を開催し、対象の経験、能力に応じて、初級、中級、上級クラスの指導を行う。
指導内容、時間数は隊員自身が決定することになるが他の研修コースの使用状況等を調整しながら進める。
夏休み、冬休み期間を利用し、特別のスポーツ教室を開催し、児童、生徒、体育教員等を対象にバレーボールの基礎+指導方法を教える。

対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年令: 小学生から、体育教員まで。

⑤ 現地で利用できる機材: 現在のところ何もないが、必要な機材は現地購入可能である。

⑥ 第3国人等の配置状況: ナシ、日本人専門家(システムエンジニア)2名、協力隊員(日本語)が配置される予定。

⑦ 使用する言語: スペイン語。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 当国ではサッカーが圧倒的な人気があるが、これに次ぐものとして、サロンフットボール、バスケットボール、バレーボール、ハンドボール、ホッケー等があり、その他の種目は殆ど行なわれていない。又、体育の施設、設備が極端に不足しており、特に体育館は1/10のものとしては首都に2つしかなく同センター体育館は一般市民に開放されることとなるので、使用頻度は相当高くなるものと予想されるが、系統だった指導ができる者がなく、協力隊員に期待されている。

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):

(62年度3次隊以降) (バレーボールクラブ活動6年以上)

※ 事務局記入　210

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入　昭和 62年 7月　日

87-201

調査者氏名　下藤実

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ペルー	(現地公用語) VOLEYBOL (日本語) 743 バレーボール	新規 (更替)	(男) 1人 (女) 人 (男女不問) 人	63年 9月	

(1) 配属先

① 配属先名称(現地公用語): INSTITUTO PERUANO DEL DEPORTE
(日本語): ペルー体育庁

② 隊員勤務先名称: Federación Peruana de Vóleybol 日本語名称(ペルーバレーボール連盟)
所在地: Lima 主要都市(　)から　キロ

③ 事業規模及び内容:

④ 設備概要(写真添付が望ましい): ナショナルチーム専用コート2面(1面現在建設中のものがこれ以外にある), 各都市に体育館が1つ(天井のあるものとないものとがある)

(2) 隊員の業務内容

① 隊員の業務上の地位: ペルーバレーボール連盟コーチ

② 技術の範囲: 国際バレーボール連盟の指導法に従い指導できること(対象者が初心者からナショナルチームの選手までである為)

③ 業務の形態: 地方普及活動及び優秀選手の発掘を中心に行ない, ナショナルチームジュニア(女子)及びナショナルチームメノーレス(15才以下の選抜チーム)の指導も有りうる。

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年令: 各リーグに必ずコーチがいる。

⑤ 現地で利用できる機材: バレーネット, ボール, コート

⑥ 第3国人等の配置状況: 女子ナショナルチーム(韓国人1名) 男子ナショナルチーム(中国人1名)

⑦ 使用する言語: スペイン語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: ペルー バレーボールは世界的レベルにあるものでそれはナショナルチームだけでありそれを支える為の選手発掘, 地方レベル向上が出来るコーチは少ない。隊員は各地を回り優秀選手をみつけ又, 各地方センターへ人材を供給する役目をする。

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと) (1)大学1部リーグ以上の現役選手及び全国大会レベルの指導経験者 (2)最高到達点3m以上 (3)女子バレーの指導ができる

※ 事務局記入　211

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入　昭和62年 9月4日

調査者氏名　黒田次郎
松山博文

87007

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
コスタ・リカ	(現地公用語) Beisbol (日本語) 746 野球	新規 (交替)	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	63年9月	

(1) 配属先

① 配属先名称(現地公用語): Ministerio de Cultura, Juventud y Deporte
(日本語): 文化・青年・スポーツ省

② 隊員勤務先名称: Direccion General de Deporces (Educacion Fisica y) 日本語名称(体育スポーツ局)
所在地: サンホセ(首都) 主要都市( )から キロ

③ 事業規模及び内容: 1. 青少年健全育成 2. 体育スポーツの地方普及・支援 3. 各種競技のレベル向上 4. 各種大会の企画・運営 等を事業目的としている。

④ 設備概要(写真添付が望ましい): 国立体育館内に事務所を持ち、サンホセ、アラフエラ、リベリアに球場がある。

(2) 隊員の業務内容

① 隊員の業務上の地位: 技術部所属指導員

② 技術の範囲: 初心者より一般社会人に至るまでの技術指導
大学での講義・実技、大学野球2部程度の技術

③ 業務の形態:
大学(体育学部)において講義(野球理論、練習方法・トレーニング方法他)や実技を通じて学生に野球の指導をする一方で、リトルリーグでの指導及び社会人リーグへの参加もある。

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年令: 学生、特定のカウンターパートはいない.

⑤ 現地で利用できる機材: 野球用具1セット程.

⑥ 第3国人等の配置状況: 無.

⑦ 使用する言語: スペイン語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:
野球人口の拡大、低年令層の基盤作り。女子ソフトボールの普及も望まれている。

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):
① 大卒(体育学部専攻)
② 高校・大学時代に野球経験のある者。社会人レベルの実力があればなお良い。

※ 事務局記入　212

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入　昭和 62 年 7 月 29 日

調査者氏名

87017

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
中国	(現地公用語) 拳击 (日本語) ボクシング	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	63年3月	

(1) 配属先

① 配属先名称(現地公用語): 内蒙古体育工作大队
(日本語): 内モンゴル体育工作大隊

② 隊員勤務先名称: 内モンゴル ボクシング合同訓練チーム　日本語名称( )
所在地: 内モンゴル 呼和浩特市　主要都市(呼和浩特)から キロ

③ 事業規模及び内容: 訓練対象は青少年の新参者。全国ないし国際試合に参加するボクシング選手を育成訓練する。人数は10-20人

④ 設備概要(写真添付が望ましい): 場所は体育訓練館内

(2) 隊員の業務内容: 教授、輔導、講釈

① 隊員の業務上の地位: ボクシング合同訓練チームのコーチ

② 技術の範囲: 専門的な理論輔導、戦術指導 実践訓練

③ 業務の形態: ボクシングの基礎理論、基本的技術動作及び全面的な戦術についての教授

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年令:

⑤ 現地で利用できる機材: 普通のボクシングの器具と服装

⑥ 第3国人等の配置状況:

⑦ 使用する言語: 中国語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 1988年3、4月に来華し、教員を務めること1年以上。全国ないしオリンピックスポーツ大会にるボクシング選手を育成訓練するのは切望だ。

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 大学卒科の学歴を持つ、実践5-10年以上経験の豊かな者・系統的なボクシング理論の修まで、高水準の選手を育成する教授能力のあること。

※ 事務局記入

2/3

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入　昭和 62年 9月 4日

調査者氏名　西村喜継

03187046

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
マレイシア	(現地公用語) Boxing Coach (日本語) 75 ボクシング	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	63年7月	

(1) 配属先

① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Youth and Sports
(日本語): 青年スポーツ省

② 隊員勤務先名称: National Sports Council of Malaysia 日本語名称(国家スポーツ評議会)
所在地: クアラルンプール、 主要都市( )から キロ

③ 事業規模及び内容:
評議会本部は国立スタジアム内にあり、全国にスポーツセンターを持っている。
隊員はKLにあるジム(2ケ所)で教える他 6ケ所のジムで巡回指導も行なう。

④ 設備概要(写真添付が望ましい): 筋力トレーニング用の機材の他、リングがある。

(2) 隊員の業務内容

① 隊員の業務上の地位: ナショナルチーム・ボクシングコーチ

② 技術の範囲: ナショナルチーム(全国 8ケ所のセンターに所属するボクサー500名から選ばれた 20名)を指導する。

③ 業務の形態:
ナショナルチームの強化合宿において、ボクサーの指導を行なうと共に、強化合宿の無い期間には、全国に8ケ所あるセンターを巡回指導する。

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年令:
対象はナショナルチームのボクサー 20名。カウンターパートは少しボクシングのできるコーチが一人。

⑤ 現地で利用できる機材:
筋力トレーニング用マシーン各種及びボクシングの基礎トレーニングのできるサンドバック等が少しある程度。

⑥ 第3国人等の配置状況: なし。

⑦ 使用する言語: 英語 又は マレイシア語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:
1989年に開催される、東南アジアスポーツ大会の開催国となるマレイシアの実力アップのため期待は大きく、1988年8月から強化練習が行なわれる予定。

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):
ボクシング(経験が3年以上)あり、かつ指導した経験があること。

※ 事務局記入 214

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入　昭和　一　年　月　日

調査者氏名

01387015, 87006

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
中国	(現地公用語) 柔道 (日本語) 柔道	新規 交替	(男) 2 人 (女) 人 (男女不問) 人	63年3月	

(1) 配属先

① 配属先名称(現地公用語): 中国内蒙古体育工作大队柔道集训队

(日本語): 中国内モンゴル体育工作大隊柔道合同訓練チーム

② 隊員勤務先名称: 内モンゴル体育工作大隊柔道合同訓練チーム 日本語名称( )

所在地: 呼和浩特市 主要都市(呼和浩特)から 6 キロ

③ 事業規模及び内容: 青年あるいは成年者の柔道名手を訓練し、全国ないし国際の柔道競技に参加する場合もある。訓練受入れ人数 25-30人

④ 設備概要(写真添付が望ましい): たたみ、柔道訓練用マット

(2) 隊員の業務内容

① 隊員の業務上の地位: 柔道合同訓練チームのコーチ

② 技術の範囲: 理論上の輔導及び技術:実践指導

③ 業務の形態: 柔道基本的理論から、全面的動作にいたるまでの教授

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年令:

⑤ 現地で利用できる機材: たたみ 柔道服

⑥ 第3国人等の配置状況:

⑦ 使用する言語: 中国語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 63年3月に来華し、教員を務めること1-2年柔道名手を養成する。

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 短大の学歴を持つ、柔道について系統的な理論知識と実践経験のある者で柔道名手を養成する教授能力があること

※ 事務局記入

215

87005~
87006

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入　昭和 62 年 9 月 11 日

調査者氏名　佐藤幹治

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
インドネシア	(現地公用語) PELATIH JUDO (日本語) 柔道 761	新規 / 交替	(男) 2 人 (女) 人 (男女不問) 人	63年7月	

(1) 配属先

① 配属先名称(現地公用語): MARKAS BESAR KEPOLISIAN (MABAK)
(日本語): インドネシア国家警察本部

② 隊員勤務先名称: DIREKTORAT PENDIDIKAN　日本語名称(訓練教育局)
所在地: JL. TRINOJOYO 3, KEB. BARU, JAKARTA 首要都市(ジャカルタ)から　キロ

③ 事業規模及び内容:
ジャカルタ市内の警察トレーニングセンター、婦人警官訓練センター等に於て、逮捕術の一環として柔道を習うことが義務づけられている。

④ 設備概要(写真添付が望ましい):
タタミ等の設備はあるが、補修が必要なので可能ならタタミ、柔道着の供与が望まれる。

(2) 隊員の業務内容

① 隊員の業務上の地位: 柔道教官

② 技術の範囲: 上記センターには約20名の柔道教官(インドネシア人、黒帯)に対し、訓練技術の向上を目指すべく、指導する。

③ 業務の形態:
上記訓練のための指導及びスカブミ、セマラン等の警察訓練校への巡回指導

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年令:
トレーナーで日本に於ける1級~3級程度の教官、初段レベル有り。

⑤ 現地で利用できる機材:
最低限の設備が有るが、老朽化している。

⑥ 第3国人等の配置状況: 東南アジアスポーツ大会参加のため、柔道強化訓練にかかる韓国柔道家を数名招へいした。

⑦ 使用する言語: インドネシア語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:
現在国家警察本部は柔道教官が不足しており、柔道技術も初歩的段階にとどまっているが、その技術向上を実現すべく、今回の要請となった。

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):
○ 2~3段以上
○ 指導経験要

※ 事務局記入　216

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入　昭和 62 年 3 月 12 日

調査者氏名　佐尾山 考二

86
連番 043

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
フィリピン	(現地公用語) Judo (日本語) 柔道	(新規) 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	年 月	

(1) 配属先

① 配属先名称(現地公用語): Philippine Amateur Judo Association (P.A.J.A.)
(日本語): フィリピン アマチュア柔道協会

② 隊員勤務先~~名称~~: マニラ本部又はセブ・レガスピ等の地方支部の ~~所在地~~: いずれかに勤務する。 日本語名称( ) 主要都市( )から キロ

③ 事業規模及び内容: ナショナルチームの選抜・指導及び柔道の全国的な普及・振興。

④ 設備概要(写真添付が望ましい): 本部: 柔道協会の道場
地方支部: 地方支部近くの大学の体育館又は道場

(2) 隊員の業務内容

① 隊員の業務上の地位: 柔道コーチ、協会の運営上において アドバイザー的地位

② 技術の範囲: 初心者から2段程度を対象として指導が出来る技術。

③ 業務の形態:
1)本部配属の場合: ナショナルチームへの指導を行なうと共に指導者の育成に努める。
2)地方支部配属の場合: 大学生及び中・老年柔道家を対象に指導を行なうと共に指導者の育成に努める。

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年令:

⑤ 現地で利用できる機材: 日本政府より文化無償援助として柔道マット1350枚 柔道着1000着等が同協会に寄贈されており、本部を中心に各地方支部へ配布されている。

⑥ 第3国人等の配置状況:

⑦ 使用する言語: 英語 現地語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 当国における柔道人口の増加は他のスポーツに見られないものがある。隊員への期待は柔道の技術的強化と合わせて正統柔道の基本が教えられる指導者の育成を図っている。

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): (3段以上)
指導の経験があれば望ましい。

※ 事務局記入

217

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 62 年 9 月 1 日

調査者氏名 恵原 裕樹

(149 86109, 110) 761 柔 道

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
テュニジア	(現地公用語) JUDO (日本語) 761 柔道	新規 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 2 人	63年9月	

(1) 配属先

① 配属先名称(現地公用語): Ministère de la Jeunesse et des Sports

(日本語): 青年スポーツ省

② 隊員勤務先名称: Fédération Tunisienne de Judo 日本語名称(テュニジア柔道連盟)

所在地: Tunis Sfax Sousse Gabes のいずれか 主要都市(Tunis)から0~400キロ

③ 事業規模及び内容: 当国柔道人口は2500人以上、有段者は約150名といわれている。青年スポーツ省の管下で柔道の普及、選手の育成、強化を目的とした事業を行っている。柔道人口は拡大しつつある。

④ 設備概要(写真添付が望ましい): Tunis Sfax Sousse Gabes 等大都市にはいくつかの道場がある。

(2) 隊員の業務内容

① 隊員の業務上の地位: 当国柔道連盟のコーチ (Entraineur)

② 技術の範囲: 最低限必要なのは身体を使っての柔道実技指導

③ 業務の形態: 柔道連盟下の各クラブで実技指導を行うとともに連盟の運営に参加することもある。地方選手を寄せあつめたナショナルチーム合宿時には、その指導をも行う。語学力によっては体育学校で将来の体育教師に対し柔道の講義、実技指導を行うこともあり有る。

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年令: 対象者は学生・社会人と多様であり、同格となる現地人コーチは当国の2段・3段を有し、4段の者も居る。

⑤ 現地で利用できる機材: 地方及び道場によってかなりの差がある。大都市の道場では一応100枚ぐらいの量を揃えているが、場内に柱があったりして理想的とはいえない。柔道衣は市販されているが質は悪い。

⑥ 第3国人等の配置状況: 交流基金巡査の日本人専門家がいたが、今は居ない。今後については不明。

⑦ 使用する言語: フランス語 または アラビア語(テュニジア方言)

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 政府の方針でスポーツ振興にはかなり力を入れている。当国柔道は最初から日本式(フランス式とは異なるとの由)をとり入れており日本からのコーチ巡査を強く望んでいる。柔道人口が全国に分散しているので地方におけるコーチ不足が目立つ。各地方のクラブチーム及連盟の核としての存在が期待される。

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 三段以上 ただし、弱い三段では体重が100kgを超える当国人はかなわない。連盟内のまとめ役、中心核として存在できるだけの人間性が求められる。

※ 事務局記入

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入　昭和 61年 8月 20日

調査者氏名　武井隆彰 山崎昇

22786031　761

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ガーナ	(現地公用語) Judo Instructor (日本語) 761 柔道	新規 / (交替)	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	62年7月	

(1) 配属先

① 配属先名称(現地公用語): Ghana Police
(日本語): ガーナ警察

② 隊員勤務先名称: National Police Depot　日本語名称(ガーナ警察学校)
所在地: アクラ　主要都市(　)から　キロ

③ 事業規模及び内容: 新規採用警察官の教育施設 常時約250人の生徒

④ 設備概要(写真添付が望ましい): 現在柔道場は一般の教室に畳36枚(57年5月購入…日本より)を敷いて使用

(2) 隊員の業務内容

① 隊員の業務上の地位: Police Officer

② 技術の範囲: 初心者に対する柔道指導
中級者(初段2段)に対する柔道指導

③ 業務の形態: ポリスデポでは、授業の一環として月、火、木金の3:00～4:30に指導、その他スポーツカウンセル管轄の一般市民対象の柔道クラブ(6:00～7:30)を火、木金ポリスデポ、月、水29ジアムにて開いている。

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年令: 対象者 12～40才位
カウンターパート 25～35才

⑤ 現地で利用できる機材: 柔道衣、畳

⑥ 第3国人等の配置状況: なし

⑦ 使用する言語: 英語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

ガーナ警察では柔道の指導体制が安定でなく、これからまだまだ改善の余地があり、引き続いて派遣が必要である。

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):

○柔道4段以上　○護身術のできる人

※ 事務局記入　219

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

038

記入　昭和 62年 7月 26日

調査者氏名　武井陸義
大池雄一

22787028

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ガーナ	(現地公用語) Judo (日本語) 761 柔道	(新規) 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	63年 7月	

(1) 配属先

① 配属先名称(現地公用語): Ghana Prisons Service
(日本語): ガーナ刑務庁

② 隊員勤務先名称: Prisons Officers Training College　日本語名称(刑務官養成学校)
所在地: アクラ　主要都市(アクラ)から　キロ

③ 事業規模及び内容: 刑務官候補生に対する柔道指導及び、スポーツカリキュラムに加味、柔道普及活動

④ 設備概要(写真添付が望ましい): 刑務官養成学校 ホールに24枚の畳を敷き、道場の代用をしている。

(2) 隊員の業務内容

① 隊員の業務上の地位: Judo Instructor

② 技術の範囲: 刑務官候補生に護身術を含めた柔道指導及び試合のオーガナイズ。

③ 業務の形態:
刑務官養成カリキュラムの中で必修課目柔道を週4回程度の講座を受け持つ。又カウンターパートの育成。

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年令: カウンターパート初段程度。
対象者・初心者に柔道指導(20才～30才)

⑤ 現地で利用できる機材:
24枚の古い畳及び、30名程度の柔道着

⑥ 第3国人等の配置状況: ナシ

⑦ 使用する言語: 英語。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:
刑務官の質向上のため、柔道に対する期待は大である。

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):
(4段以上)、指導経験有る者が望ましい。

※ 事務局記入　220

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入　昭和 62年 8月 23日

調査者氏名　久米貴志
江畑義徳

23587028

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ケニア.	(現地公用語) Judo Instructor (日本語) 柔道(指導官)	新規 (交替)	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	63年 8月	

(1) 配属先

① 配属先名称(現地公用語): Office of the President
(日本語): 大統領府

② 隊員勤務先名称: Kenya Police College　日本語名称(ケニア警察大学校)
所在地: Kiganjo　主要都市(ナイロビ)から160キロ

③ 事業規模及び内容: ケニア唯一の警察官養成学校

④ 設備概要(写真添付が望ましい): 体育館、400mトラック、サッカー場、バレーボールコート、バスケットボールコート等のスポーツ施設がある。体育館は柔道場とボクシング場になっている。

(2) 隊員の業務内容

① 隊員の業務上の地位: 警察学校における柔道指導の責任者。

② 技術の範囲: 基本的運動、受身、立技、寝技、投の形、護身術

③ 業務の形態: 警察官の中より希望者を募り、年1回、ビギナーズ・コース2回とアドバンス・コース1回の計3回コースを開き、指導する。

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年令: 生徒は18～26才までで、すべて初心者。カウンターパートは、7人で二段一人、初段が5人。

⑤ 現地で利用できる機材: 畳100枚、柔道着100着

⑥ 第3国人等の配置状況: 無し

⑦ 使用する言語: 英語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 警察官に対する柔道熱は高く、アシスタントも多数おり警察官養成学校が力を入れていることが伺える。
特にケニア人の柔道指導者養成をめざし、日本からの良き指導者を強く要望している。

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 講道館柔道3段以上。
「投の形」「講道館護身術」の知識

※ 事務局記入　221

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

87-008

記入　昭和 62 年 9 月 2 日

調査者氏名　筒井信弘

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
パラグアイ	(現地公用語) JUDO (日本語) 柔道 761	新規 (交替)	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	63年9月 (63/1次)	

(1) 配属先

① 配属先名称(現地公用語): Ministerio de Educación y Culto.
(日本語): 文部省

② 隊員勤務先名称: Federación Paraguay de Judo　日本語名称(パラグアイ柔道連盟)
所在地: アスンシオン市　主要都市(市内)から　キロ

③ 事業規模及び内容: 文部省下、スポーツ局の中に位置する。パラグアイ柔道連盟ではクラブ指導からナショナルチームの指導まで幅広い活動を展開中。小学生70名、成人20名程度が対象。

④ 設備概要(写真添付が望ましい): 道場1. 7m×7mの道場

(2) 隊員の業務内容

① 隊員の業務上の地位: 柔道師範

② 技術の範囲: 余り高い水準は必要無し。現地の最高段位者は4段だが、日本のレベルから見ると2~3段程度が最高位。

③ 業務の形態: ① 柔道連盟、月・水・金 12:30~14:00, 17:00~21:30

② 体育師学校　周1回指導

③ アスンシオン人造りセンター、1988年4月開設の同センターで指導。プログラムは隊員到着後決定。

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年令: 連盟会長、4段、他3~5段がいるが実力はさらに低い。ナショナルチーム選手のレベルも低い。日本での初~2段程度か。

⑤ 現地で利用できる機材: 指導用の道衣等は準備済。

⑥ 第3国人等の配置状況: なし

⑦ 使用する言語: スペイン語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: パラグアイの柔道のレベルアップを期待。基礎(段投)の修得が格闘技と考えている選手が多く、技能向上のさまたげになっている。しかしパラグアイ人の練習意欲を盛り上げるために競争相手としての柔道の指導も行ってもらいたいとしている。

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 柔道 (3段)

※ 事務局記入　222

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入　昭和 62 年 9 月 1 日

調査者氏名　堀内好夫

(14986111)

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
チュニジア	(現地公用語) KARATE (日本語) 762 空手	(新規) 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	63年9月	

(1) 配属先

① 配属先名称(現地公用語): Ministère de la Jeunesse et des Sports
(日本語): 青年スポーツ省

② 隊員勤務先名称: Fédération Tunisienne de KARATE　日本語名称(チュニジア空手連盟)
所在地: Tunis　主要都市(チュニス)から 0 キロ

③ 事業規模及び内容: 1960年代より当国において空手をする人が出はじめ、1984年に空手連盟が作られた。1985年9月エジプトでおこなわれたアラブ・アフリカ空手権では、エジプト・アルジェリアにつぐ3位となった。

④ 設備概要(写真添付が望ましい):

(2) 隊員の業務内容

① 隊員の業務上の地位: 当国空手連盟のコーチ

② 技術の範囲: 実技指導はもとより、総合的強化トレーニング方法に精通している必要がある。

③ 業務の形態: 主にチュニスにてナショナルチームの指導、合宿等を行なう。週3日夜6時から8時まで練習をおこなっている。選手は17才から22才ぐらまで、1~2段者を中心にナショナルチームを形成している。若い選手の育成にあたる。

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年令: 学生, 勤労者 (17~22才, 1~2段)

⑤ 現地で利用できる機材: 多目的体育館の一角に道場をもうけ練習している。

⑥ 第3国人等の配置状況: 0

⑦ 使用する言語: フランス語, アラビア語(チュニス方言)

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

当国には韓国人による「タイクワンドウ」を習っているチュニジア人もいるが、空手連盟では日本人空手家による松涛館流空手を普及させ、あわせてナショナルチームの技術レベルアップを計りたいと望んでいる。

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):

(松涛館三段以上)　当国空手連盟は松涛館流であり、他流派が派遣されればトラブルのもととなる。

※ 事務局記入　223

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入　昭和 62 年 9 月 1 日

87-001

調査者氏名 61年度2次隊 田村俊宣、高沢清

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ボリビア共和国	（現地公用語）KARATE （日本語）762 空手道	新規 (交替)	（男）1人 （女）人 （男女不問）人	年　月	

(1) 配属先

① 配属先名称（現地公用語）：(1) Academia Nacional de Policias (2) Escuela Básica Policial

（日本語）：(1) 国立警察大学 (2) 州立警察学校

② 隊員勤務先名称：同上　　日本語名称（同上）

所在地：(1) Av. Hugo Ehuets 7404 (2) Av. 6 de Agosto　　主要都市（ラパス）~~ボリビア~~市街

③ 事業規模及び内容：(1) 1937年創立、全校生徒数約230名（19才～22才）の4年制で卒業後は上級警察官として全国に配属される。(2) 1962年創立、全校生徒数約100名（19才）、初等課の生徒に対する教育機関であり、1年の教育期間後警察官として、ラパス州警の各方面に配属となる。

④ 設備概要（写真添付が望ましい）：(1) 通常、コンクリートの校庭において稽古を行っているのが、現状である。(2) 約130m²の板床の講堂を道場として、使用している。

(2) 隊員の業務内容 ~~(1) (2)~~

① 隊員の業務上の地位：(1) 空手道指導教師 (2) 左同

② 技術の範囲：(1) 有段者であり、護身術についても、精進していること。(2) 左同

③ 業務の形態：(1) 月、火、金、19:15～18:30、空手道部員約40名に対し、指導する。
(2) 月～金、19:30～21:30、空手道部員約20名に対し、指導する。
※ なお、大会や演武等の企画や、部外の大会への参加の他、昇級審査についても、行うこととなる。

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年令：(1) 2年生以上は全員ではないが7級～5級程度の技術を修得している。1級所持の部員が1名おりカウンターパートである。(2) 日本人が未経験者である。

⑤ 現地で利用できる機材：(1), (2) 各種ウェイトトレーニング器具があるものの貧弱である。
但し、上記器具の他、道着、サンドバック、ビデオ等、購入の予定である。

⑥ 第3国人等の配置状況：なし

⑦ 使用する言語：スペイン語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待：(1), (2) 警察大学及び警察学校では、強靭な肉体と精神の修得並び規律厳正と犯罪への対処の一手段として、空手道も取入れている。ボリビア警察の向上も期待している。

(4) 隊員の資格・条件（絶対条件について○印で囲むこと）：(1), (2) 極真会館の初段以上で、特に基本、型を正確に指導できること。又、責任と同時に、国際空手道連盟極真会館ボリビア支部ラパス分支部長となるので、支部長としての人格を備えている者。

※ 事務局記入　22K

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入　昭和 62 年 8 月 13 日

調査者氏名　横山 勉

42587006

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ソロモン諸島	(現地公用語) KARATE INSTRUCTOR (日本語) 空手 762	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	63年 7 月	

(1) 配属先

① 配属先名称（現地公用語）：Ministry of Police and Justice

（日本語）：警察・法務省

② 隊員勤務先名称：Police HQ Police Training School　日本語名称（警察訓練学校）

所在地：P.O. Box G3 HONIARA　主要都市（首都）から 0 キロ

③ 事業規模及び内容：ソロモン警察本部には、11の主要セクションが置かれ、その一つに警察訓練学校がある。この警察訓練学校では主に新警察官に対する教育指導(訓練)及び毎年数回に渡り現職警察官の教育の向上及び技術の向上を図る目的で各コースが設けられている。

④ 設備概要（写真添付が望ましい）：ポリス・クラブ(技術式の床)及びグランドを利用して練習を行なっている。

(2) 隊員の業務内容

① 隊員の業務上の地位：空手指導員

② 技術の範囲：まだ空手を開始してから1年ということもあり、技術的には『基本』を最も重点的に指導している。

③ 業務の形態：練習内容としては、A・B・Cと各3コースに分け Aコースは8:00～9:30、Bコースは17:00～18:30 そしてCコースは10:00～16:00と月・水・金曜日の週3回指導にあたっている。又新警察官(リクルート)に対するコース及び他のコースの訓練が開始された場合には、これらのコースにも空手の指導を実施する。現在(8月)実施されているコースはリクルートコース(半年間)及びインダクションコース(2ヶ月間)の2コースで毎週火曜日の13:10～14:30と土曜日の8:00～9:00の週2回指導にあたっている。必ず有先にもふれたCコースは、特に選び抜かれた者から構成されており、将来黒帯を目的とした又初心者を対象に指導しておくというたいへん重要且つ集中したコースである。(指導者養成コース)

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準，学歴及び年令：

幹部～一般警察官及び各コース参加警察官，現在色帯11名…Cコースのみ。カウンターパート…高卒，28才(色帯)

⑤ 現地で利用できる機材：

必要機材は揃っている。

⑥ 第3国人等の配置状況：なし

⑦ 使用する言語：ピジン・イングリッシュ・英語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待：警察本部での空手指導開始はこれが最初であることから、技術的にみてもまだまだ初歩の段階ではある。しかし、今後警察本部のみならず、ソロモン諸島の地方警察本部においても空手指導が出来るような技術的向上を希望している。

(4) 隊員の資格・条件（絶対条件について○印で囲むこと）：

・現在、松濤館流で指導しているため、出来れば、同流派が望ましい。

・2段又は3段程度。

※ 事務局記入　225

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入　昭和 62 年 8 月 29 日

調査者氏名　赴下 悌治

86032

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
PNG	（現地公用語）AIKIDO （日本語）合気道763	新規 交替	（男）1 人 （女）　人 （男女不問）　人	62年 7月	

(1) 配属先

① 配属先名称（現地公用語）：Department of Police (Police College Bomana)

（日本語）：警察省（ボコナ警察大学）

② 隊員勤務先名称：警察官訓練所　　日本語名称（　　）

所在地：モレスビー，ラエ又はラバウル　　主要都市（　　）から　　キロ

③ 事業規模及び内容：

④ 設備概要（写真添付が望ましい）：タタミは既に所有する。

(2) 隊員の業務内容

① 隊員の業務上の地位：Aikido Instructor

② 技術の範囲：

逮捕術としての合気道

③ 業務の形態：

1980年以来隊員によって指導訓練を受けた現地人体育教官と共に，新設された地方支部道場に於いて，現職警官，候補生に対して逮捕術，護身術としての合気道訓練を行なう。

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準，学歴及び年令：

高卒以上，合気道初心者～2段位者。

⑤ 現地で利用できる機材：

⑥ 第3国人等の配置状況：

⑦ 使用する言語：

(3) 受入希望の背景と受入国の期待：

(4) 隊員の資格・条件（絶対条件について○印で囲むこと）：

○合気道3段以上。○逮捕術の指導経験（要訓練）

※ 事務局記入　226

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入　昭和62年　月　日

調査者氏名

01387019

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
中国	(現地公用語) 举重 (日本語) 971 重量挙げ	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	63年3月	

(1) 配属先

① 配属先名称(現地公用語)：内蒙古体育工作大队

(日本語)：内モンゴル体育工作大隊

② 隊員勤務先名称：内モンゴル体育工作第二大隊重量挙げ訓練チーム　日本語名称(　　)

所在地：内モンゴル呼和浩特市　主要都市(市内)から　キロ

③ 事業規模及び内容：青年或は成年者の重要挙げ選手を育成訓練し、全国ないし国際競技に参加する場合もある。人数は15－20人。

④ 設備概要(写真添付が望ましい)：重量挙げ訓練ルーム二軒、訓練施設は粗末であるが充備している。

(2) 隊員の業務内容

① 隊員の業務上の地位：重量あげ合同訓練チームのコーチ

② 技術の範囲：重量あげ選手を訓練する。

③ 業務の形態：重量挙げの理論、技術及び身体訓練などの各方面において、先進的レベルに達することが望ましい。

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準，学歴及び年令：16～18才の中学校卒業生、1年か2年間合同訓練に参加したことがある。

⑤ 現地で利用できる機材：

普通の重量挙げの器具

⑥ 第3国人等の配置状況：

⑦ 使用する言語：中国語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待：国内先進の水準に達する重量挙げの選手を育成すること。

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと)：重量挙げというスポーツについて、系統的な理論と実践了解以上経験があって、高水準の選手を育成できること。

※ 事務局記入

227

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入　昭和 62年 9月 5日

調査者氏名　西村喜継

03187047

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
マレイシア	(現地公用語) Weightlifting Coach (日本語) 771 重量あげ	(新規) 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	63年7月	

(1) 配属先

① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Youth and Sports
(日本語): 青年スポーツ省

② 隊員勤務先名称: National Sports Council of Malaysia 日本語名称(国家スポーツ評議会)
所在地: クアラルンプール 主要都市( )から キロ

③ 事業規模及び内容:
評議会本部は国立スタジアム内にあり、全国にスポーツセンターを持っており、重量あげは、全国6ヶ所のトレーニングセンターで約200名の選手がトレーニングを受けている。

④ 設備概要(写真添付が望ましい):
筋力トレーニング用の機材等が備えられている。

(2) 隊員の業務内容

① 隊員の業務上の地位: ナショナルチーム・重量あげコーチ

② 技術の範囲: ナショナルチーム(全国6ヶ所のトレーニングセンターに所属する約200名の選手の中から選ばれた20名)を指導する。

③ 業務の形態:
ナショナルチームの強化合宿において、選手を指導すると共に、強化合宿の無い期間には、全国6ヶ所にあるトレーニングセンターを巡回指導する。

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年令:
対象はナショナルチームの選手 20名。

⑤ 現地で利用できる機材:
筋力トレーニング用機

⑥ 第3国人等の配置状況: なし

⑦ 使用する言語: 英語 又は マレイシア語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:
1989年にある東南アジアスポーツ大会は、マレイシアが開催国となるため、メダリスト養成の期待は大きく、少なくとも一年間の強化訓練をするため 1988年8月に隊員が派遣されることを望んでいる。

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):
重量あげの(経験が3年以上)あり、かつ指導した経験があること。

※ 事務局記入　228

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入　昭和 62 年 8 月 13 日

調査者氏名 奥　村　浩　一

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
COLOMBIA	(現地公用語) LEVANTAMIENTO DE PESAS (日本語) 771. 重量あげ	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	1987 年 7 月	

(1)配属先

① 配属先名称(現地公用語):COLDEPORTES ANTIOQUIA

(日本語):ｺﾛﾝﾋﾞｱ青少年体育協会ｱﾝﾃｨｵｷｱ 支部

② 隊員勤務先名称:COLDEPORTES ANTIOQUIA　日本語名称(青少年体育協会)

所在地:CALLE 48 No.70-180 MEDELLIN, ANTIOQUIA　主要都市(MEDELLIN)から　キロ

③ 事業規模及び内容:COLDEPORTEは文部省の外郭団体であり、当国での体育教育全般にわたって奨励、振興を司どっている機関である。ﾒﾃﾞｼﾞﾝ支部では当県全体を管轄し、各種目体育連盟及び独自の各種体育ﾁｰﾑ、教育ｺｰｽを持ち、又、同県での体育教育を充実させるべく、学校体育ｺｰｽ(体育教師育成体育学校)を設置予定である。

④ 設備概要(写真添付が望ましい)ｻｯｶｰ兼陸上競技場、水泳ﾌﾟｰﾙ、野球場、ﾃﾆｽｺｰﾄ、屋内体育館等体育関係の殆どの設備(公式競技が完全に消化可能である)、その他各連盟事務所、各種練習場

(2)隊員の業務内容

① 隊員の業務上の地位:ｲﾝｽﾄﾗｸﾀｰ及び重量あげ技術顧問

② 技術の範囲:重量あげ連盟、及びCOLDEPORTEにて重量あげ技術向上の為の指導を現地指導者に対して行うと共に、選手の育成を行う。又、現在計画中の体育学校の設立準備、及び教員として体育技術の向上に務める。

③ 業務の形態:勤務時間は午前7時～午後10時迄であり、午前中は主にCOLDEPORTE独自のﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑによるｺｰｽの指導(学校体育指導等)、午後は同機関の持っているｸﾗﾌﾞ活動、夜間は選抜ﾁｰﾑ育成強化訓練となっている。実際の勤務時間では、曜日によっては指導を行わない時間帯もあり、平均実勤務時間は一日あたり4-8時間程である。年少ｺｰｽ(～16才)約100名、少年ｺｰｽ(16-17)約40名、青年ｺｰｽ(17-20)約50名、上級ｺｰｽ(20～)約60名、その他一般のｸﾗﾌﾞ10団体があり、これらの指導にあたる。又、一般の学校からの授業も委託されており、その地方巡回指導にもあたる。現在、ｲﾝｽﾄﾗｸﾀｰ3名、教師2名が指導にあたっている。

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年令:現在検討中

⑤ 現地で利用できる機材:重量あげに関する用具は一応完備している。その他ﾄﾚｰﾆﾝｸﾞに必要な各種体育用具等

⑥ 第3国人等の配置状況:日本人体操教師1名

⑦ 使用する言語: スペイン語

(3)受入希望の背景と受入国の期待:当機関は当国のスポーツ界に於てかなりの実績をあげている機関であり、三年後の中南米大会を目指して選手強化準備中であるが、国際試合に出場させる程の実力を持っていない。又将来にわたっての体育の普及のため、その指導者育成機関としての体育学校設立構想を持っており、特にこの点について日本への期待が大きく、協力を求めている。

(4)隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 学校体育から社会体育までの広範な協力活動を要求され、体育系大学卒業者で教育関係実務経験者が望ましい。

※ 事務局記入　228-2

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入　昭和 6[illegible] 年 [illegible] 月 [illegible] 日

調査者氏名　小[illegible]

01387018

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
中国	(現地公用語) 马术 (日本語) 772 馬術	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	63年3月	

(1) 配属先

① 配属先名称(現地公用語)：内蒙古体育工作大队集訓队

(日本語)：内モンゲル体育工作大隊馬術合同訓練チーム

② 隊員勤務先名称：内モンゲル体育工作大隊馬術合同訓練チーム　日本語名称(　　)

所在地：内モンゲル 呼和浩特市　主要都市(呼和浩特)から 6 キロ

③ 事業規模及び内容：馬術の名手を養成し、馬匹を調教する。

④ 設備概要(写真添付が望ましい)：

(2) 隊員の業務内容

① 隊員の業務上の地位：馬術合同訓練チームのコーチ

② 技術の範囲：理論上の輔導及び実践指導

③ 業務の形態：馬匹の調教及び馬術表演について、系統的に講釈し、障害馬術を教授する。

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準，学歴及び年令：

⑤ 現地で利用できる機材：馬匹及び普通の障害施設

⑥ 第3国人等の配置状況：

⑦ 使用する言語：中国語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待：63年3月に来華し、教員を務めること1年。高水準の馬術選手を育成する。世界Bクラスレベルの馬匹を調教する。

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと)：馬術と馬匹調教において、高水準の10年以上経験のある者。

※ 事務局記入

229